

田川)ノ硝化作用抑制剤の検索とその利用(西原)

(4)創成期,大9-昭21は土壌学講座と同じ。

生物化学及び栄養化学講座

(1)〔高農・農専時代〕竹内徳三郎(明42-大10)一鈴木重雄(大12-昭19)一*西田孝太郎(昭19-25)一〔生物化学及び栄養化学〕西田孝太郎(昭25-36)一渡部常樹(昭36-47)一小林 昭(昭47-59)

(2)高等植物のウレアーゼ(竹内)ノポリペプチドの栄養化学(鈴木)ノソテツのアノキシ配糖体(西田,小林,永浜伴紀)ノソテツの各種酵素(渡部,原 彰他)ノソテツ毒,特にサイカシの生化学,生理活性植物成分の生化学と栄養(小林,田寺謙次郎,八木史郎)

(3)西田孝太郎(日農36)

(4)*“校長”研究室(吉村清尚:有機質肥料の成分,生物有機塩基,明45-昭10)を併合

応用微生物学講座

(1)〔高農・農専時代〕西田孝太郎(昭2-21)一蟹江松雄(昭21-25)一〔農産製造学及び醸酵学〕蟹江松雄(昭25-40)一〔応用微生物学〕蟹江松雄(昭40-41)一大林晃(昭42-47)一西 博(昭49-)

(2)特殊醸造物の成分,泉熱利用速醸(西田)ノ旧式焼酎の品質改善(蟹江)ノ乳酸醸酵,微生物に対する表面活性剤の作用(大林)ノ耐酸・好塩性微生物の生理・生化学及び醸酵生産(大西)

(3)大林 晃(農化41)ノ大西 博(農化36)

澱粉利用学講座

(1)〔澱粉利用学〕蟹江松雄(昭41-50)一永浜伴紀(昭52-)

(2)甘藷の総合利用,甘藷澱粉の内部油分(蟹江,永浜,藤本滋生)ノ微生物多糖の構造と物性(永浜,藤本,蟹江他)ノ各種植物澱粉の特性(藤本,菅沼俊彦,永浜)ノキャッサバの糖質と関連酵素(永浜,藤本,菅沼)

農産化学工学講座

(1)〔農産化学工学〕檜作 進(昭42-)

(2)澱粉中のエステル化リン酸の構造,分布(檜作,田端司郎,竹田靖史他)ノグリコーゲン合成酵素の性質,澱粉の分子構造,結晶構造,性質(檜作,竹田他)ノ各種アミラーゼの構造と作用(竹田,安部淳一,檜作他)ノAsp. K 27の生澱粉分解酵素(安部,檜作他)ノ分岐サイクロデキストリンの調製,構造,性質(安部,檜作,竹田他)

(3)檜作 進(農化38)

◎琉球大学農学部農芸化学科

昭25,首里城跡(那覇市首里当ノ蔵町)に琉球大学開設と同時に,農学部創設。その当初,鎮西忠茂氏も農学土壌学学科目の助教授として就任。昭38,農芸化学科設置。昭47,国立移管,それに伴い

農芸化学科が5学科目となる。昭52,農学研究科設置。昭54,首里城跡から西原町字千原1番地に移転。

土壌学及び植物栄養学講座

(1)〔農学科土壌学担当〕鎮西忠茂(昭25-39)一〔農芸化学科土壌肥料学担当〕鎮西忠茂(昭39-47)一〔農芸化学科土壌学及び植物栄養学学科目〕鎮西忠茂(昭47-50)一西垣 晋(昭50-52)一〔土壌学及び植物栄養学〕西垣 晋(昭52-54)一大屋一弘(昭54-)

(2)琉球産土壌の微量要素(鎮西)ノ沖繩土壌の理化学性(西垣)ノ熱帯・亜熱帯土壌の肥沃度管理,熱帯作物の養分吸収特性(大屋)ノ沖繩土壌の粘土鉱物(渡嘉敷)ノ土壌リン酸の動態,植物のリン酸吸収(志茂)

生物化学及び栄養化学講座

(1)〔生物化学及び栄養化学学科目〕福渡七郎(昭46-50)一四方治五郎(昭50-52)一〔生物化学及び栄養化学〕四方治五郎(昭52-59)一知念 功(昭59-)

(2)木材化学,木材糖化,リグニン(福渡)ノオニヒトデのコラーゲンナーゼ,オニヒトデのグリコシダーゼ,大豆発芽時のイソントラターゼ及びプロテアーゼ(四方)ノ製糖副産物の利用,サトウキビのグリコシダーゼ(知念)

応用微生物学講座

(1)〔微生物利用学〕宮里興信(昭38-50)一〔応用微生物学〕当山清善(昭39-)一与那覇和雄(昭50-)

(2)セルロース物質の酵素分解,省エネルギーによるアルコール生産,農産廃棄物のメタン発酵(当山)ノ微生物の ω -アミノ酸トランスアミナーゼ(与那覇他)

農産製造学及び農薬化学講座

(1)〔農学科農産製造学担当〕比嘉信吉(昭32-39)一〔農芸化学科農産製造学担当〕比嘉信吉(昭39-46)一〔農産製造学及び農薬化学〕清水俊秀(昭46-50)一宮里興信(昭50-56)一小波本直忠(昭56-)

(2)バインアップルの香氣成分(比嘉)ノ甘蔗多糖類の酵素的分解(清水)ノ紅こうじによる豆腐のような製造に関する研究(宮里)ノ昆虫の視覚阻害剤の開発(小波本)

製糖化学講座

(1)〔製糖化学〕外間宏一(昭47-55)一仲村実久(昭55-)

(2)甘蔗切片の褐変機構(外間)ノ甘蔗糖蜜のアミノ酸酸酵,甘蔗糖蜜の粘性(外間他)ノ茶葉のビタミン(仲村)ノサイクロデキストリン合成酵素,甘蔗汁の限外濾過,粘質多糖類のレオロジー(仲村他)

◎京都府立大学農学部農芸化学科

明28,京都府簡易農学校を愛宕郡大宮村大徳寺境内で開校。大7,現在地下鴨に移転。大12,京都府立京都農林学校と改称。昭19,京都府立農林専門学校を開校,農学科,林学科設置。昭23,農芸化学科を置く。昭24,新制大学京都府立西京大

学設置,農芸化学科を4講座とす。昭34,京都府立大学と改称。昭41,第五講座増設。昭45,農学研究科修士課程設置。昭58,博士課程設置。

農芸化学第一講座(土壌学・植物栄養学)

(1)〔農専時代〕森田修二(昭20-24)一〔農芸化学第一(土壌学・肥料学)〕森田修二(昭24-40)一〔農芸化学第一(土壌学・植物栄養学)〕森田修二(昭40-48)一服部共生(昭48-)

(2)果樹園土壌の研究(森田)ノ柑橘の異常落葉(森田・青木 朗)ノ土壌中の粘土鉱物,粘土鉱物組成からみたタイ国第四紀層の層位学的研究(服部)ノ土壌腐植酸の構造と機能,水田土壌中の有機態窒素とその無機化(米林甲陽・服部)ノ土壌中の酸素酸化ニオンの分布とその行動(山田秀和・服部)

農芸化学第二講座(生物化学)

(1)〔農芸化学第二(生物化学)〕浜田 勝(昭24)一野田万次郎(昭25-57)一藤井昭治(昭57-)

(2)脂質のクロマトグラフィ(野田他)ノ植物脂質とリパーゼの生化学(野田他)ノ植物ポリイン化合物(野田他)ノ重水素標識脂質のNMR,GC-MS分析(野田他)ノポリヒドロキシアルキルピラジン誘導体の合成と生化学(藤井他)ノ菌類のアミノ糖,糖脂質(藤井他)ノアミノ糖誘導体の核酸鎖切断活性(藤井,田中國介)ノ遺伝情報の発現機構と植物遺伝子への新形質遺伝子の導入(藤井,田中)

(3)野田万次郎(農化33)ノ田中國介(奨励56)

農芸化学第三講座(栄養化学)

(1)〔農芸化学第三(栄養化学)〕金森正雄(昭24-59)一伊吹文男(昭59-)

(2)生体含鉄成分,凍結乾燥食品(金森)ノ卵タンパク質(金森,河端 信)ノ植物トリプシン・インヒビター(金森,伊吹)ノ牛乳 α -カゼイン(金森,三好正満,土井裕司)ノマメ類アミラーゼ・インヒビター(伊吹)ノ偏食に対する栄養順応(岩見公和,伊吹)ノ多価不飽和脂肪酸のマイクロカプセル化(岩見,伊吹)

(3)岩見公和(奨励52)

農芸化学第四講座(醸酵生理学・応用微生物学)

(1)〔農芸化学第四(農産製造学・醸酵生理学)〕中浜敏雄(昭24-41)一〔農芸化学第四(醸酵生理学・応用微生物学)〕中浜敏雄(昭41-47)一阿部重雄(昭48-56)一鈴木 讓(昭56-)

(2)天然繊維の酸酵精練,醤油微生物(中浜)ノペニシリウム属の分類,好熱菌の分類,耐熱酵素(阿部)ノ耐熱性糖質酵素,耐熱性プロテアーゼ(鈴木)

(3)中浜敏雄(鈴木40)

農芸化学第五講座(農産製造学・天然高分子化学)

(1)〔農芸化学第五(農産製造学・天然高

分子化学)久下 喬(昭41-)

(2)澱粉類緑物質の複合体形成(久下他)／シクロデキストリン(久下他)／オリゴ糖の合成と修飾(竹尾健一他)／アミラーゼの加水分解反応(末次信行他)／澱粉の構造と物性(久下他)／蛍光プローブ法による高次構造の解析(北村進一他)

◎大阪市立大学理学部生物学科

昭24、大阪商科大学を母核とする総合大学が設立され、当時の都島工業専門学校の一部を含めて大阪市立大学理工学部が発足した。学科制ではなく講座制を重視し履修はコース制とした。当初、大阪市北区南扇町の小学校、商業学校を研究室や講義室とし、応用微生物学講座は大阪市立工業研究所に臨時入居したが、昭28、上記の北扇町学舎に移転した。同年、大学院が併置され、昭34、理工学部は理学部と工学部に分離して学科制となり、応用微生物学講座は理学部生物学部に所属。昭37、応用微生物学は現在の住吉区杉本地区の理学部学舎に移転、昭38、同講座は酵素化学講座と微生物化学講座とに分離した。

酵素化学講座

- (1)〔応用微生物学〕福本寿一郎(昭24-38)一〔酵素化学〕福本寿一郎(昭38-46)一山本武彦(昭46-60)一南浦能至(昭60-)
- (2)枯草菌アミラーゼの分泌と生成条件、枯草菌アミラーゼの種類、枯草菌プロテナーゼ、糸状菌プロテナーゼ(福本他)／枯草菌アミラーゼの蛋白質化学と特異性、枯草菌ヘミセルラーゼ、酵母ウリカーゼ、イモ類および穀類種実の無蒸煮アルコール発酵(山本他)／微生物の産する溶菌酵素、デキストラナーゼ(鶴 大典他)／ヒト体液の α -グルコシダーゼおよび α -アミラーゼとその単クローナル抗体(南浦他)／酵母インベルターゼ、枯草菌レバニシユクラナーゼ(飯塚 勝他)／ヒト核酸分解酵素(伊藤和央他)
- (3)福本寿一郎(日農26)／山本武彦(農化36)／鶴 大典(奨励43)「微生物酵素の開発研究」福本寿一郎(院賞43)

微生物化学講座

- (1)〔微生物化学〕里村幸男(昭38-52)一大井 進(昭54-)
- (2)菌核菌類の酵素、代謝産物、菌学的性質、スクレリンの生理活性(里村他)／脂質加水分解酵素、ログニースの作用機構、バイオマスのメタン発酵、嫌気性微生物の特性の開発(大井他)／生理活性物質の検索、作用機構(谷口 誠他)／多糖合成酵素の生化学(田中俊雄他)
- (3)里村幸男(農化29)

◎大阪市立大学生活科学部食物学科

本学科は、昭24大阪市立大学家政学部の発足当初、家政学食物学専攻として、専門基礎部門の有機化学と生化学、専門部門の栄養化学と食品化学の4研究室で

運営されていた。昭28栄養生理学研究室が加わった。昭32学部の講座制制定の際、以上の5研究室を再編成して、栄養化学、食品化学、栄養生理学の3講座と有機化学研究室となった。昭43学科制の認可により食物学科となった。昭48調理学講座の増設に伴い有機化学研究室は廃止された。昭28大学院家政学研究科食物・栄養学専攻修士課程が全国で先がけて開設された。これは、昭和50生活科学研究科栄養・保健学専攻博士課程の開設とともに、前期博士課程に組み入れられた。また、昭50学部名も家政学部より生活科学部となり、現在の大阪市立大学生活科学部食物学科(栄養化学、食品化学、栄養生理学、調理科学の4講座)となった。

栄養化学講座

- (1)〔栄養化学〕村田希久(昭24-51)一三崎 旭(昭55-)
- (2)ビタミンB₁分解酵素、蛋白質、アミノ酸の栄養。醱酵テンパイ(村田他)／植物および微生物の細胞壁多糖の構造と機能、抗腫瘍性多糖の構造と活性相関。糖質分解酵素(三崎他)。

食品化学講座

- (1)〔食品化学〕茶珍俊夫(昭24-40)一池畑秀夫(昭41-44)一不破英次(昭46-)
- (2)食品中の無機質の含量と生体内での役割(茶珍他)／ビタミンEの食品中の含量、日本人の摂取量及び生体内での役割(池畑他)／各種澱粉の構造と性質(不破他)／各種アミラーゼによる澱粉粒の分解(不破他)／にんにく及び茶の食品化学的研究(渡辺 正他)／甘藷及び大根のアミラーゼの精製と性質(中山 荘他)／天然色素の食品への利用(中谷延二他)／香辛料中の生理活性物質の精製、構造決定及び合成(中谷他)／センニンコクの澱粉及び蛋白質の構造と性質(不破、小西洋太郎他)

栄養生理学講座

- (1)〔栄養生理学研究室〕井上五郎(昭26-30)一〔栄養生理学講座〕井上五郎(昭30-40)一小石秀夫(昭40-)
- (2)基礎代謝と尿クレアチニンの関係、発育期および高齢者のタンパク代謝、ヒトのタンパク質、アミノ酸の必要量の研究(井上他)／発育と栄養。ヒトの低タンパクに対する適応。コメ繊維の栄養上の意義。ヒトに対する分離大豆タンパク質の栄養価(小石他)

調理科学講座

- (1)〔有機化学研究室〕浦上智子(昭24-48)一〔調理科学〕浦上智子(昭48-50)一三崎 旭(昭50-55)一宮本梯次郎(昭55-)
- (2)リン脂質の化学。もやしの脂質成分とその消長。γ線照射による食品の保存効果(浦上他)／非澱粉系多糖の物性と構造。グルカンの抗腫瘍性(三崎他)／加熱劣化油の使用限界(宮川久遼子他)／スパイスの抗菌作用。調理加工によるビタミンの移動と変化(宮本他)／アミラーゼによる

澱粉粒の分解(高谷友久)

◎大阪府立大学農学部農芸化学科

昭19、大阪農業専門学校の開校告示公布、池田市神田、園芸学科、農芸化学科を設置。昭24、新制大学設置、浪速大学と併称。農学部農芸化学科に土壤及び肥料学、農産製造学、発酵化学、生物化学、栄養及び食品化学、生物物理化学の6講座を置く。昭25、堺市大仙町に移転。昭27、発酵化学講座を発酵及び繊維化学講座に改編。昭30、大学院農学研究科修士課程設置。同年、大阪府立大学と改称。昭32、教育学部廃止に伴い、栄養及び食品化学講座を栄養化学、食品化学の2講座に分離。昭34、農学研究科博士課程設置、発酵及び繊維化学講座を発酵化学、植物繊維化学の2講座に分離。昭39、農業短期大学部廃止に伴い微生物利用学講座増設。昭42、堺市百舌鳥海町に移転。昭44、植物繊維化学講座廃止、農業化学講座新設。

土壤・肥科学講座

- (1)〔農専時代〕野田昌也(昭19-24)一〔土壤及び肥料学〕野田昌也(昭24-27)一〔土壤・肥料学〕野田昌也(昭27-29)一野田昌也・木村次郎(昭29-34)一野田昌也(昭34-36)一原田正夫(昭36-39)一山口益郎(昭39-61)一駒井 豊(昭61-)
- (2)土壤のリン酸固定と腐植酸。作物のマグネシウム吸収と共存カチオン(野田他)／作物のアスパラギン(木村他)／玄武岩質安山岩由来の赤色土壌(原田他)／ラン藻の窒素固定とその実的意義。大豆のアントイン代謝。大野の根粒菌の相互認識機構。根粒菌の生態。アカウキクサの共生窒素固定とその応用。林地土壌の窒素固定。土壌の脱窒機構。田水の溶存酸素。GC-MSの微量生体試料中¹⁵N測定への応用。作物のアミノ酸代謝。合成有機肥料。農薬の分解と土壌微生物(山口他)／土壌の重金属汚染と土壌微生物相(山口、駒井他)
- (4)沿革のうち、野田昌也・木村次郎(昭29-34)時代は教授2名の時代

生物物理化学講座

- (1)〔生物物理化学〕小野宗三郎(昭24-46)一渡邊武彦(昭46-58)一高橋克忠(助教) (昭58-)
- (2)デンブンの物性。ペントナイトのコロイド物性。デンブンのポーラログラフィー。アミラーゼ反応の速度論。熱測定(小野、久下喬、渡邊、高木正之助、廣海啓太郎、高橋)／多糖類のX線解析。ジスルフィド結合の熱力学。アミラーゼ反応の速度論(渡邊、新田康則、深田はるみ)／タンパク質反応の熱測定。アミラーゼ反応の速度論。微生物増殖系の熱解析(高橋、新田康則、深田はるみ)

生物化学講座

- (1)〔農専時代〕本田幸一郎(昭22-23)一〔生物化学〕本田幸一郎(昭24-48)一三浦

一夫 (昭49-)

(2)アミノ酸銅錯塩(三浦他)／ニトロ基還元酵素(本田, 大塚他)／大麦切断根のカリウム吸収(本田, 大山他)／ジャガイモの代謝(本田他)／漆の生化学(本田, 小田他)／モノフロロ酢酸の代謝(三浦他)／発芽植物種子の代謝(本田, 藤井他)／昆虫の生長・変態過程の生化学(三浦・和田野他)

農薬化学講座

(1)〔植物繊維化学〕大野一月(昭24-43)〔農薬化学〕上田博夫(昭44-)

(2)竹およびバガスバルブの実用化, 東南アジア産竹資源の利用, 竹の組織, クラフトバルブ廃液の脱珪(大野他)／植物より生理活性化合物の検索(辻 久生, 谷由美), 植物ホルモン, 昆虫フェロモンの合成(上田, 樺本五男, 切畑光統), 光学活性アミノ酸の合成(上田, 樺本, 切畑), 複素環系農薬の合成(上田, 津田忠敬)(3)大野一月(鈴木39)／上田博夫(農化41)

農産製造学講座

(1)〔農事時代〕辰巳忠次(昭20-23)〔農産製造学〕辰巳忠次(昭24-48)一酒井平一(昭48-60)一中山 充(昭60-)

(2)微生物による乳酸代謝(辰巳, 野々村誠一他)／テルペン類の微生物転換(辰巳, 林 哲吾他)／微生物による油脂生産(辰巳, 中川昌平他)／麩酸を主とした γ -ピロリ化合物(辰巳, 樺本五男他)／抗生物質テレサイタル酸(酒井, 中川昌平他)／放線菌生産アミノ酸代謝拮抗物質(酒井, 広田 陽他)／放線菌生産 ϵ -ポリリジン(酒井, 島 昭二他)／海洋生物に含まれる生理活性物質(中山他)／天然有機化合物のマススペクトル解析(中山, 広田他)

醱酵化学講座

(1)〔醱酵化学〕大野一月(昭24-30)一〔醱酵・繊維化学〕大野一月(昭30-34)一〔醱酵化学〕山崎何恵(昭34-36)一大亦正次郎(昭36-51)一外村健三(昭52-)

(2)醤油の着色物質, 褐変現象(大亦, 上野照雄他)／味醂の変色(大亦, 中川 泰他)／耐塩性微生物(大亦, 沢 純彦, 何森 健他)／耐塩性細菌(大亦, 笠井八重子他)／高度好塩性菌(大亦, 川崎東彦他)／ポリグルタミン酸醱酵(大亦, 村尾澤夫他)／微生物の核酸関連物質の代謝(大亦, 坂井拓夫, 兪 大植, 全 洪基)／細菌のハロ酢酸脱ハロゲン酵素を支配するプラスミド(外村, 川崎)／シアン化合物の微生物代謝(外村, 坂井, 築瀬英司)／微生物の核酸関連物質代謝系酵素と医療への応用(外村, 桂樹 徹, 坂井)／酵母の生産する酵素(坂井)／酵母の細胞融合(坂井)／*Zymomonas* 細菌のアルコール醱酵と菌株改良(外村, 築瀬)

(3)大野一月(鈴木39)／外村健三(農化40)／坂井拓夫(奨励47)

栄養化学講座

(1)〔栄養化学〕岩狭与三郎(昭32-43)一北岡正三郎(昭44-)

(2)ビタミンB₉に関する研究(竹内芳一)／油脂に関する研究(向井克憲)／食品添加物に関する研究(岩狭与三郎)／ユーグレナタンパク質の栄養価(北岡正三郎)／ユーグレナのビタミンB₁₂の生理機能(中野長久, 北岡正三郎)／ユーグレナのアミノ酸代謝(中野長久他)／ユーグレナの糖代謝(宮武和孝, 北岡正三郎他)／ユーグレナのビタミンCの代謝(重岡 成, 北岡正三郎他)／ユーグレナのグリコール酸の代謝と光呼吸の機構(横田明徳, 北岡正三郎他)／ユーグレナによるビタミン, 不飽和脂肪酸, ワックスの生産(乾博, 北岡正三郎他)

食品化学講座

(1)〔栄養・食品化学〕下村 弘(昭25-32)一〔食品化学〕下村 弘(昭33-41)一米澤大造(昭41-53)一高木正之助(昭54-)(2)食品タンパク質の変質(下村他), タンパク質のExpansion Pattern(下村, 粟生行雄他)／グルテンタンパク質の化学的及び物理的性質(米澤, 田中 弘, 濱渦善一郎), W/O/W型エマルジョンの生成と性質(米澤, 松本幸雄他)／脂質自動酸化に対するデヒドロアスコルビン酸の効果(高木, 森田尚文), O-フェニレンジアミン法による糖分解物の構造研究(高木, 森田)／食品基材によるW/O/W型エマルジョンの生成と性質(松本幸雄)／複合多糖の構造解析(山口春樹)

微生物利用学講座

(1)西本卯三(昭39-42)一村尾澤夫(昭43-60)一荒井基夫(昭60-)(2)油脂化学(西本他)／微生物の生産する酵素阻害剤の開発・利用, 高リン酸ヌクレオチド・キノコ子実体形成引金物質・溶菌促進物質・エキ芽抑制物質等の生理活性物質の開発・利用, 新しい酵素類の検索・開発・利用, 高分子(γ -ポリグルタミン酸, 多糖)醱酵, 枯草菌胞子形成機構(村尾, 荒井, 小田耕平, 西野豊和, 林 英雄, 小倉セイ他)(3)村尾澤夫(農化28)／村尾澤夫(鈴木56)

◎玉川大学農学部農芸化学科

昭20, 玉川工業専門学校農科に農芸化学研究室設置, 昭22, 旧制玉川大学文農学部が設立され, 農芸学科に農芸化学講座が設置された, 昭24, 新制玉川大学農学部設立, 農芸学科に農産製造学, 応用微生物学, 土壤肥料学の各研究室が設置され, 農芸化学専修課程が発足した, 昭39, 農芸化学科設立, 食品栄養化学, 食品製造学, 土壤肥料学, 応用微生物学, 生化学の各研究室が設置された, 昭43, 農薬化学, 昭46, 化学の各研究室設置, 昭52, 大学院農学研究科修士課程が設置され, さらに昭54, 大学院農学研究科博士課程設置。

食品栄養学研究室

(1)〔食品栄養学〕松室秀夫(昭39-42)一

友田五郎(昭42-52)一長澤太郎(昭52-60)一清沢 功(昭61-)

(2)各種ビタミンの強化と貯蔵中の変化(松室他)／王乳の脂質および蛋白質, コーヒーに対する⁶⁰Co- γ 線照射の影響(友田他)／人乳の理化学的性状, 発酵乳(長澤他)

土壤肥料学研究室

(1)〔農学科農芸化学専修〕塩入松三郎(昭30-36)一〔土壤肥料学〕鴨下 寛(昭36-42)一吉田文武(昭41-)一竹島征二(昭37-)

(2)水田土壌の化学(塩入)／土壌分類(鴨下)／高等植物培養細胞の無機栄養(吉田, 河野 均)／森林土壌の物質変化, 建設残土の土壌化(竹島)

生物化学研究室

(1)〔生物化学〕青柳茂雄(昭38-57)一瀧野慶則(昭58-60)一関沢泰治(昭61-)(2)*B. mesentericus*の α -アミラーゼの生産およびその構造(青柳)／カゼインの性質と構造(芳賀)／プロポリスの成分, 植物核酸分解酵素, タバコカサの馴化機構と二次代謝発現(瀧野他)／イネいもち病の誘導防御機構(関沢他)

応用微生物学研究室

(1)〔応用微生物学〕中山大樹(昭22-35)一沖本陽一郎(昭35-39)一足立 仁(昭39-49)一沖本陽一郎(昭49-52)一阿部又三(昭52-60)一酒井平一(昭60-)(2)土壌微生物の生態学(足立, 古田喬樹)／微生物による酵素生産, 微生物の変異および遺伝(沖本, 古田)／菌類によるアルカロイドおよび関連物質の生産(阿部, 古田)／微生物の生産する生理活性物質のスクリーニング(酒井, 古田)

農薬学研究室

(1)〔農薬化学〕沖本陽一郎(昭43-46)一高井 真(昭47-52)一 沖本陽一郎(昭53-)

(2)農業用抗生物質の開発(沖本, 石山忠之他)／微生物源農薬の開発(沖本, 石山, 東岸和明他)／*Xanthomonas* 属細菌防除のための薬理学(沖本他)／植物病原菌感染の生化学(東岸他)

食品製造化学研究室

(1)〔農産製造学〕北尾次郎(昭35-36)一越後多嘉志(昭36-39)一〔食品製造化学〕越後多嘉志(昭39-)

(2)みかんのビタミンC含有量(北尾)／大豆タンパク質の性状と利用(越後)／蜂蜜の食品生化学(越後)／ローヤルゼリーの化学成分(竹中哲夫)

化学研究室

(1)〔化学〕高井 真(昭54-)(2)植物生長調節剤の合成とその生理作用(高井他)／高等植物および微生物の生産する生理活性物質(佐藤幸治他)／脱臭剤・脱臭触媒の開発および重質油・石炭液化油の利用(加部八恵子)